

平成20年度第7回公立大学法人熊本県立大学経営会議
議 事 録

日 時：平成21年3月18日（水）午後2時30分～午後4時25分

場 所：公立大学法人熊本県立大学大会議室

出 席：理事長 蓑茂壽太郎

副理事長（学長）米澤和彦

理事（事務局長）富永安昭

理事 横田 剛

委員 福田興次

委員 本田榮子

委員 安田公寛

欠 席：委員 田川憲生

オブザーバー：古賀副学長、松岡総合管理学部長

事務局：豊田事務局次長、井上学生サービス担当次長兼教務入試課長、馬場総務課長、稲葉企画調整室長、鉄戸学生支援課長、枝國地域連携センター事務長、田中学術情報メディアセンター事務長、阪本総務課総務班長、城内総務課財務班長、上村主幹、田尻参事、林参事

1 開会（進行：豊田事務局次長）

2 理事長あいさつ

3 議 題（議長：蓑茂理事長）

（1）審議事項

”もっこすプラン2009”について

事務局から、”もっこすプラン2009”について、資料1に基づき、経営会議の議題に関連する事項、重点実施事項のうち前回経営会議以後修正した事項、その他主な取組事項等の説明があった。

審議の結果、案のとおり議決した。

平成21年度公立大学法人熊本県立大学予算（案）について

事務局から、平成21年度公立大学法人熊本県立大学予算（案）について、資料2に基づき、「予算規模は2,367,343千円で収入・支出予算とも前年度比43,901千円の増、収入では運営費交付金が同49,456千円の減等、支出では定年退職者の増による退職金が同77,715千円の増等である。授業料、入学金、外部研究資金等の自主財源の確保により教育研究費を前年度並みに確保し、また、法人化後2年間で積み立てた教育研究等環境整備目的積立金を取り崩し、空調設備の更新に充当する」との説明があった。

審議の結果、案のとおり議決した。

熊本県立大学未来基金（仮称）の創設及び寄附金募集について

事務局から、熊本県立大学未来基金（仮称）の創設及び寄附金募集について、資料3に基づき、基金の概要について、「設立目的は教育研究環境の充実を図り、地域社会に貢献する有為な人材育成及び優れた研究成果の創出に資すること、事業内容は熊本県立大学奨学金の充実等であり、募金

目標額は1億円であること。寄附金募集推進体制として、本部長を理事長とし運営調整会議メンバー、経営会議委員、紫苑会長、後援会長を構成員とする熊本県立大学未来基金寄附金募集推進本部を設置する」との説明があった。

委員から「寄附金を募るうえで、基金の設立目的でもある事業内容は明確にした方がよい」等の意見があった。

審議の結果、意見を踏まえ、案を修正することで議決した。

教員採用に係る枠取りについて

米澤学長から、教員採用に係る枠取りについて、資料4に基づき、「総合管理学部1名に係る枠取り、枠取り事由は新規専門分野、専門分野は財務会計、税務会計、職位は講師又は准教授、採用予定日は平成22年4月1日、教育研究会議での審議が済んでいる」との説明があった。

審議の結果、案のとおり議決した。

プロパー事務職員（法人独自の事務職員）の採用について

事務局から、プロパー事務職員（法人独自の事務職員）の採用について、資料5に基づき、「目的は大学間競争が高まる中、大学業務に関する専門知識を有し、持続的に安定した業務を進められる核となる人材を確保すること、対象は教務業務・入試業務・学生支援業務等のより専門性が高い業務に携わる者、平成22年度からの5年間で概ね8名を採用する計画である」との説明があった。

審議の結果、案のとおり議決した。

(2) 報告事項

地域連携センター長の選考について

米澤学長から、地域連携センター長の選考について、資料6に基づき、「センター長に環境共生学部篠原教授を選考し、任期を平成20年度からの任期2年間の残任期の1年間とすることが教育研究会議で承認された」との報告があった。

キャリアセンターの設置について

事務局から、キャリアセンターの設置について、資料7に基づき、「従来の就職センターを改組し、センター長及びコーディネーターを置き、キャリアデザイン教育や就職支援等を効率的に実施する組織を整える、設置日は平成21年4月1日である」との報告があった。

保健センターの設置について

事務局から、保健センターの設置について、資料8に基づき、「従来の保健室を保健センターに改組し、センター長を置き、学内や関係機関と連携により学生の身体的・精神的健康管理を充実させる、設置日が平成21年4月1日である」との報告があった。

5 その他

次回経営会議は平成21年4月22日（水）午後2時30分開催予定であることを確認した。

6 閉会

以上